

広 報

こうさ

【特集】平成29年度第59回金婚夫婦表彰式

苦楽を共にした夫婦2人で歩んだ道

CONTENTS

- 02・特集 平成28年度決算報告
- 06・こうさの話題 「こうさんてんプロジェクト」ワークショップを開催
- 08・町からのお知らせ 衆議院選挙の小選挙区が変更になります
- 12・あゆみだより 生活習慣に運動を取り入れましょう
- 20・Kosa Style 甲佐町フィットネスセンター・平田 瑞貴さん

No. 579
October 2017

10

決算状況

町民の皆さんが町に納める税金や国・県からの補助金は、私たちの生活をより良くするために、さまざまな形で使われています。これらのお金がどのくらい使われているかを知っていただくために、広報紙で決算と予算の状況をお知らせしています。

今月号では、平成28年度決算についてお知らせします。

■財政調整基金の取り崩しは7億6,630万円

平成28年度は、熊本地震および6月の豪雨に係る災害復旧関連事業に多額の経費を必要としたため、財政調整基金（町の貯金）を7億6,630万円取り崩しました。

このため、平成28年度末の基金残高は6億8,738万円となりました（前年度末比5億2,462万円減）。

■実質収支額は5億5,130万の黒字

一般会計歳入の決算額は、112億7,717万円、昨年と比較して49億2,663万円（約77・6％）の増加となっています。それに対して、一般会計歳出の決算

額は、103億3,671万円で、前年度対比では45億2,828万円（約78・0％）の増加となりました。

当該年度の歳入額と歳出額の差額から翌年度の繰越額を差し引いた実質収支額は、財政調整基金を7億6,630万円取り崩したことなどにより、5億5,130万円の黒字となりました。

決算額の主な増額要因は、熊本地震などに係る災害復旧関連事業に多額の経費を必要としたためです。

歳出の性質別内訳については、物件費（災害廃棄物処理事業等）が35億3,429万円、義務的経費（人件費・扶助費・公債費）が29億3,938万円、投資的経費（普通建設事業費など）が19億3,353万円、その他の経費（補助費、その他）が19億2,951万円となっています。

■平成28年度一般会計・特別会計歳入歳出額

一般会計	歳入項目		歳入額	町民1人当たり
	自主財源	町税	8億5,005万円	78,029円
		繰入金	7億9,461万円	72,940円
		分担金・負担金	8,683万円	7,970円
		その他	4億5,322万円	41,603円
	依存財源	国庫支出金	28億6,483万円	262,973円
		地方交付税	26億3,116万円	241,524円
		町債	21億9,210万円	201,221円
		県支出金	11億2,997万円	103,724円
		その他	2億7,440万円	25,188円
	合計		112億7,717万円	1,035,172円

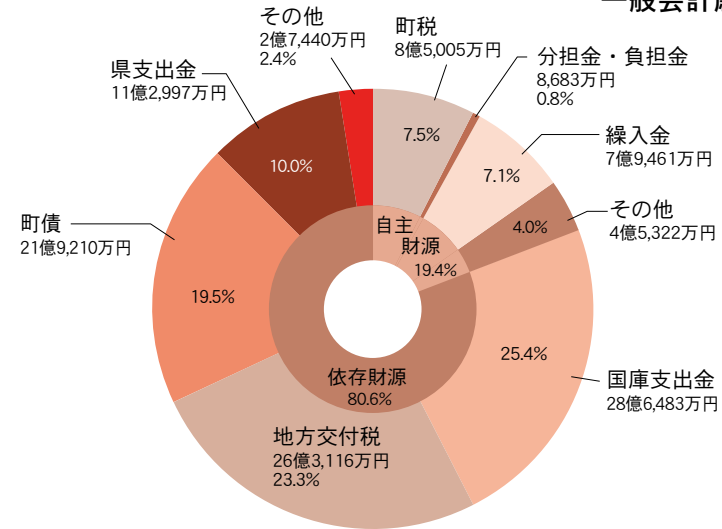
特別会計	会計名	歳入額	歳出額
	国民健康保険	21億5,348万円	19億7,260万円
	介護保険	15億1,388万円	14億5,768万円
	後期高齢者医療	1億2,928万円	1億2,690万円

歳出項目	歳出額	町民1人当たり
衛生費	35億8,050万円	328,667円
民生費	22億2,659万円	204,387円
総務費	9億0,556万円	83,125円
災害復旧費	8億9,729万円	82,366円
公債費	8億4,324万円	77,404円
土木費	5億2,999万円	48,650円
農林水産業費	5億1,225万円	47,021円
教育費	4億8,867万円	44,857円
消防費	2億3,654万円	21,713円
議会費	7,854万円	7,209円
商工費	3,754万円	3,446円
合計	103億3,671万円	948,845円

会計名	収益的収入	収益的支出
水道事業	1億5,429万円	1億4,775万円
	資本的収入	資本的支出
	5,200万円	1億1,282万円

112億7,717万円

一般会計歳入総額



【歳出項目の説明】

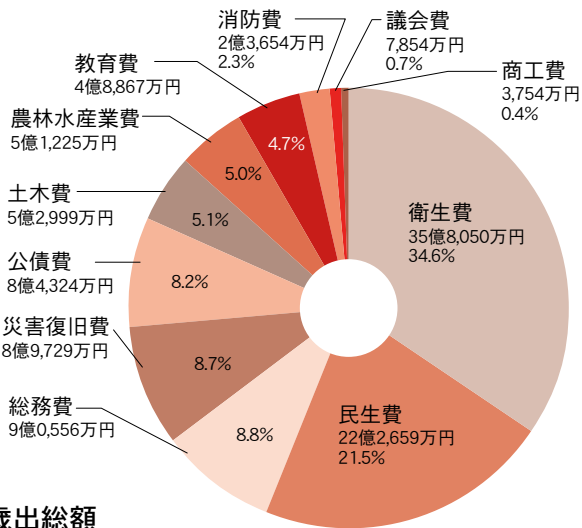
- 衛生費 町民の健康のための経費や、ごみ、し尿などの処理にかかる経費
- 民生費 老人福祉や児童福祉、障がい者福祉など、町が行う福祉事業全般にかかる経費
- 総務費 町の運営や財産の管理に使った経費
- 災害復旧費 災害の復旧のための経費など
- 公債費 町債を毎年返済するための経費
- 土木費 町道、河川維持や整備にかかる経費
- 農林水産業費 各種農林業振興のための経費や、農道などの維持や整備にかかる経費
- 教育費 義務教育にかかる経費や、公民館活動・保健体育活動など社会教育にかかる経費
- 消防費 消防組合・消防団の運営にかかる経費や、防災にかかる経費
- 議会費 町議会の開催や運営にかかる経費
- 商工費 商工業振興や観光対策にかかる経費

【歳入項目の説明】

- 町税 町民税や、会社の法人税など
- 繰入金 基金を取り崩して受け入れたもの
- 分担金および負担金 町が行う特定の事業によって利益を受ける人から徴収されるもの
- その他（自主財源） 施設使用料や証明書発行手数料、預金利子や前年からの繰越金など
- 国庫支出金 事業を行うための国からの負担金や補助金
- 地方交付税 一定の住民サービスが出来るように、各市町村の実情に応じて国から交付されるもの
- 町債 道路など社会資本整備のための借金
- 県支出金 事業を行うための県からの負担金や補助金
- その他（依存財源） 国から配分される地方譲与税や利子割交付金、ゴルフ場利用税などの各種交付金

一般会計歳出総額

103億3,671万円



■平成28年度決算に係る財政健全化判断比率

区分	本町の健全化判断比率	早期健全化基準	財政再生基準	備考
実質赤字比率	—	15.0	20.0	一般会計などを対象とした実質赤字の標準財政規模に対する比率
連結実質赤字比率	—	20.0	30.0	全会計を対象とした実質赤字の標準財政規模に対する比率
実質公債費比率	5.1	25.0	35.0	一般会計などが負担する元利償還金などの標準財政規模に対する比率
将来負担比率	60.6	350.0	—	一般会計が将来負担すべき実質的な負債の標準財政規模に対する比率

上の一覧表は、「地方公共団体の財政の健全化に関する法律」による指標で、財政健全化判断比率の4指標を用いて町財政の実態を明らかにします。

本町では、「実質赤字比率」、「連結実質赤字比率」については、一

般会計および特別会計で赤字額がないため、比率はありません。

平成28年度の本町の財政状況は、上の一覧表から分かるように、国が示した「早期健全化基準」および「財政再生基準」を下回っており、健全な状態であると言えます。



佐藤 捷一 さん (浅井区)
靖子 さん



境 研一 さん (有安区)
昌子 さん



甲斐 武昭 さん (緑町区)
タカ さん



北本 九州男 さん (津志田区)
ハルミ さん



白石 孝行 さん (上早川三区)
礼子 さん



白石 智博 さん (上早川三区)
久子 さん



長野 静雄 さん (府領区)
小織 さん



大嶋 陸海 さん (和田内区)
あや子 さん



飛鷹 邦夫 さん (和田内区)
睦香 さん



本郷 昭宣 さん (糸田区)
智子 さん



井芹 昭二 さん (糸田区)
寧子 さん



田中 博幸 さん (北早川区)
康子 さん



苦楽を共に 歩んできた 夫婦の50年

第59回熊日金婚夫婦表彰

■夫婦2人で共に歩んだ50年を表彰
9月15日(金) 町生涯学習センター・ホールで、第59回熊日金婚夫婦表彰が行われました。
熊本日新聞社が主催で、昭和42年に結婚した23組(うち18組出席)が表彰。式典では、同社社長代理の池下敬一郎事業局長が、表彰者代表の本郷昭宣さん・智子さん夫妻(糸田区)に表彰状と記念品を贈呈。奥名克美町長が「皆さんの経験をいただき、復旧復興に向けたまちづくりを目指します。ますますのご長寿とご多幸をお祈りします」とあいさつし、表彰状と記念品を1組ずつ贈呈しました。
出席者を代表して本郷さん夫婦が「このようなお祝いの席を設けていただき、誠にありがとうございます。地域の皆様のご指導やご支援のおかげで、50年を迎えることができました。今後も地域の復興と発展のためにがんばっていきます」と謝辞を述べました。



井上 英利 さん (西寒野区)
チエ子 さん



宮本 諫 さん (安平区)
たか子 さん



藤田 豊 さん (本坂谷区)
節子 さん

※掲載をご希望されたご夫婦のみご紹介しています。



吉永 健 さん (吉田区)
龍子 さん



上村 吉成 さん (吉田区)
彌生 さん



松永 憲二 さん (岩下一区)
ヤス子 さん



内田 義紀 さん (下豊内区)
良枝 さん



遠山 敏勝 さん (西寒野区)
廣子 さん



みんなで守ろう！緑川

くもと・みんなの川と海づくりデー

9月9日（土）平成29年度「くもと・みんなの川と海づくりデー」緑川流域一斉清掃活動が実施されました。

県内の川と海を守って次代に引き継ぐことを目的に、県・町などが主催。町内では、甲佐中学校（井上幸三校長229人）の生徒128人を含む約250人が参加しました。

参加者は、中甲橋グリーンパーク、麻生原運動公園、津志田河川自然公園、安津橋周辺の4会場で早朝から集合し、空き缶や空き瓶など約220*_gのごみを収集しました。



▲麻生原運動公園で収集したごみの分別をする参加者

減災教育の取り組みで連携

お茶の水女子大と町教委で相互協定を締結



▲乙女小で開催された「減災教育に関する連携授業」では、お茶の水女子大が開発した「月の満ち欠け観察キット」を活用した授業を受講



▲旧石器時代から奈良時代までについて講演

甲佐町の原始と古代を学ぶ

第9回新甲佐町史歴史研修会

9月3日（日）町生涯学習センターで、第9回新甲佐町史歴史研修会が開催されました。同研修会は、平成25年に刊行した『新甲佐町史』編纂に携わった島津義昭さん（崇城大学講師）を講師に迎え、本町の旧石器時代から奈良時代にかけて講演され、32人が受講しました。今回は、上早川にある大峯遺跡や幸野原遺跡などの旧石器時代の遺跡について島津さんと受講生で討議したり、奈良時代に律令国家となった日本と県内の状況について、寺院・道路の建設や大規模な圃（ほ）場の整備などに関する発掘調査を基に説明されました。

9月8日（金）乙女小学校（松田秀喜校長123人）で、同小と国立大学法人・お茶の水女子大学（室伏きみ子学長・東京都）との「減災教育に関する連携授業」が開催されました。

授業では、同大が開発した災害時でも活用できるように工夫された教材を使って実施。今回は「月の形とその変化」と題して、「月の満ち欠け観察キット」を使用して観察する理科の授業を同小6年生が受講。同小教員と同大教員などが連携して授業に当たり、鏡を使って月の満ち欠けについて観察できるように製作されたキットを活用して、児童たちは観察と実習を行いました。

この連携授業は、同大が東日本大震災や熊本地震において取り組む被災地教育復興支援の一環として実施している防災・減災教育および震災復興に向けた取り組みに関して、町教育委員会と同大が9月6日（水）に相互協定を締結したことにより実現しました。今年度から平成33年度まで、同大と町教委とで相互連携を図り、今後も町内小学校で多様な取り組みを実施します。

▼町総合保健福祉センターで開催された「こうさてん」ワークショップ



9月2日（土）町総合保健福祉センターで、「甲佐町古民家こうさてんプロジェクト」OSTワークショップが開催されました。同プロジェクトは、交流人口の増加を促して地域の活性化を図る企画について、町内外の皆さんが幅広く参加して考える取り組み。8月には「あるもの発見講座」と題して、地域の方の説明を聴きながら散策して地域の魅力あるものを発見して絵地図として制作するプロジェクトを2回実施。今回は、「講座」で企画されたアイデアを踏まえて、ワークショップ（全員参加型の話し合い）によって参加者のさまざまな意見や考えを合わせて具体的な企画案を練り上げました。ワークショップには47人が参加。グループごとに、本町の魅力についてのアイデアを話し合い、企画案をまとめて発表しました。

16日（土）開催予定でした第2回は、台風18号のため中止となりました。

映画で笑顔のひととき

震災復興「親子映画上映会」

8月26日（土）・27日（日）町生涯学習センターで、親子映画上映会が開催されました。

熊本地震からの復興支援活動として、生活共同組合くもとなどの共催、町教育委員会などが後援。アニメ映画「ヒックとドラゴン」や映画「男はつらいよ」が上映されるとともに、子どもが遊べる手作りゲームや綿菓子などのバザーや炊き出しなども会場で行われました。

上映会には2日間で約150人が来場し、スクリーンでの映画とイベントを楽しみました。



▲町生涯学習センターなどで開催された映画上映会

地域の宝を生かすアイデア

「こうさてんプロジェクト」ワークショップ

9月2日（土）町総合保健福祉センターで、「甲佐町古民家こうさてんプロジェクト」OSTワークショップが開催されました。同プロジェクトは、交流人口の増加を促して地域の活性化を図る企画について、町内外の皆さんが幅広く参加して考える取り組み。8月には「あるもの発見講座」と題して、地域の方の説明を聴きながら散策して地域の魅力あるものを発見して絵地図として制作するプロジェクトを2回実施。今回は、「講座」で企画されたアイデアを踏まえて、ワークショップ（全員参加型の話し合い）によって参加者のさまざまな意見や考えを合わせて具体的な企画案を練り上げました。ワークショップには47人が参加。グループごとに、本町の魅力についてのアイデアを話し合い、企画案をまとめて発表しました。



▲町内各小学校から大会に出場した代表児童たち

童話を通して心を育てる

平成29年度町童話発表大会

9月4日（月）白旗小学校で、平成29年度町童話発表大会が開催されました。同大会は、児童が童話に親しんだり創作活動を活発にしたりする機会を設けるとともに、読書意欲の向上を図り豊かな人間性を育成することを目的に、町教育委員会が主催。町内の各小学校から選ばれた8人の児童が出場し、童話を発表しました。最優秀賞には、『こめんねメリ』を発表した藤井太志くん（乙女小6年・世持区）と、『あのあいたおけ』を発表した内村あかりさん（白旗小6年・吉田区）が選ばれ、8日（金）開催の郡大会に出場しました。

国民健康保険

療養病床入院の居住費の自己負担額の変更



詳しい内容は町住民生活課まで

■平成29年10月から自己負担額が変更されます

65歳以上の国民健康保険被保険者が療養病床に入院し、その療養の給付と併せて受けた生活療養（食事療養や温度・照明および給水に関する適切な療養環境を整備する療養）に要した費用は、標準負担額を自己負担します。

このうちの居住費の自己負担額について、平成29年10月と平成30年4月の2回に分けて、次のとおり段階的に変更されます（難病患者については一律1日につき0円）。詳しくは、町住民生活課にお問い合わせください。

▼平成29年10月から平成30年3月まで
1日につき370円

※入院医療の必要性の高い人は1日につき200円になります。
▼平成30年4月から
1日につき370円
※入院医療の必要性の高い人も同額になります。

■町職員などをかたる還付金詐欺にご注意ください

最近、県内で市区町村職員などを名乗り「納めすぎた国民健康保険税や医療費を還付します」などと偽って、お金を振り込ませようとする不審な電話や詐欺が多発しています。

市区町村では、国税の還付や高額療養費などの受け取りのために、金融機関などのATMの操作を求めることはありません。国税の還付や高額療養費などの支給の決定は、必ず郵便で通知します。

●不審に感じたら、ご相談を

本町でも、還付金と偽って金融機関の口座番号を聞き出そうとする不審な電話などの案件が数件発生しています。不審な電話や訪問があった場合には、町役場や警察に相談しましょう。

町住民生活課 ☎096-234-1112(内線106)

国民年金

ご存知ですか？国民年金の任意加入制度



詳しくは町住民生活課にお問い合わせください

■納付済期間が満たない場合に任意加入で受取額を増やせます

老齢基礎年金（65歳から受けられる年金）は、20歳から60歳までの40年間、国民年金保険料を納めなければ、満額の年金を受け取ることができません。

保険料の納め忘れなどにより納付済期間が40年間に満たない場合は、60歳から65歳になるまでの間に国民年金に任意加入して保険料を納めることにより受取額を満額に近づけることができます。

なお、老齢基礎年金の受給資格期間は、保険料の納付済期間や免除期間などが原則として25年以上（平成29年8月1日から10年に短縮されました）必要となりますが、この要件を満たしていない場合は、

70歳になるまで任意加入することができます（ただし、昭和40年4月1日以前に生まれた方に限られます）。

保険料の納付方法は、原則として口座振替となります。

●海外在住の場合も加入できます

海外に在住する日本国籍を持つ方も、国民年金に任意加入することができます。保険料の納付方法は、国内にいる親族などの協力者がご本人の代わりに納める方法と、日本国内に開設している預金口座から引き落とす方法があります。

▼対象となる方

- ・年金額を増やしたい方は、65歳までの間
- ・受給資格期間を満たしていない方は、70歳までの間
- ・外国に居住する20歳以上65歳未満の日本人

▼必要なもの

年金手帳または基礎年金番号が分かるもの、通帳、認印、金融機関届出印を準備の上、町住民生活課または熊本東年金事務所にお申し出ください。

▼お問い合わせ先

熊本東年金事務所
☎096・367・2503

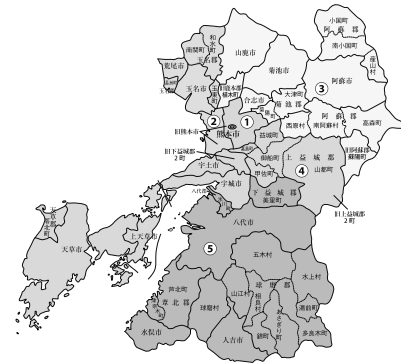
町住民生活課 ☎096-234-1113(内線104)

選挙

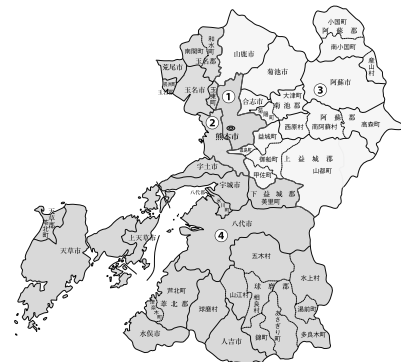
■次回の衆議院選挙から小選挙区が変更になります

法改正により、衆議院議員選挙の小選挙区が改定されました。次の衆議院議員総選挙からは、新しい小選挙区で選挙が行われます。

【改定前の区割り】



【改定後の区割り】



本町の小選挙区は、前回選挙では熊本4区でしたが、改定された次回選挙からは熊本3区に変更となります。改定された小選挙区の区割りの詳細については、総務省ホームページでご確認ください。

※熊本県は前回選挙では5つの小選挙区があり本町は熊本4区でしたが、次回選挙から熊本県は4つの小選挙区となり、本町は熊本3区に変更になります。

衆議院小選挙区の区割りの改定について



あなたの大切な1票です。選挙に行きましょう

●総務省ホームページ「小選挙区区割り改定」ページ

http://www.soumu.go.jp/senkyo/senkyo_s/news/senkyo/shu_kuwari/shu_kuwari_3.html

町選挙管理委員会事務局（町総務課内） ☎096-234-1140(内線223)

男女共同参画

■再就職を希望するお母さんを対象にセミナーを開催します

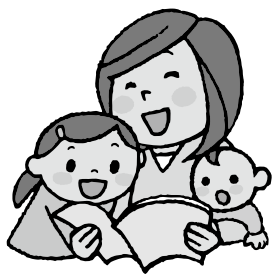
県では、再就職を希望する子育て中のお母さんを対象に、「仕事と子育て両立応援セミナー」を開催します。

内容は、再就職体験発表、仕事と子育て両立のための育児・生活環境づくり、再就職に向けての課題の整理と就職活動の準備などについて情報提供します。

セミナーは参加無料ですが、事前に参加の申し込みが必要です。皆さんのご来場をお待ちしています。

また、託児（1歳半から就学前まで）があります。ご利用の場合には予約が必要です。事前にお申し込みください。

子育て中のお母さんの再就職セミナー開催



お母さんの再就職を応援します

●お問い合わせ先

・県しごと相談・支援センター
☎096・351・0500
・県しごと相談・支援センター公式ホームページ
http://www.pref.kumamoto.jp/ki_ji_11424.html

町総務課 ☎096-234-1140(内線222)

Public Hall

町公民館からのお知らせと話題

▶ 公民館主催講座 「ワーキング世代の講座」

- 講座内容
「ストレッチ・ヨガ」
- 日時
10月19日（木）午前10時～午前11時30分
- 場所
町生涯学習センター研修室
- 講師
福井果林さん（下横田区）
- 参加料
無料
- 準備物
ヨガマット（お持ちの場合）、飲み物、動きやすい服装
- 定員
10名程度

- 公民館講座や町民大学などに関するお申し込み・お問い合わせ先
町教育委員会公民館事務局
☎096-234-2447（内線321）

のお手入れの指導を受けました。参加者は10人。つめの形の種類に合わせてやすり（バッファ）を



▲つめに合わせた手入れ方法を習う受講生の皆さん

9月9日（土）町農業研修センター「ろくじ館」で、「ネイルケア・カラー講座」を開催しました。講師は上村さつきさん（熊本市）で、好評だった昨年の開催に引き続きつめ

町公民館主催講座 ネイルケア・カラー講座

使う手入れ方法と、甘皮の処理の仕方を学習。日ごろお手入れできない部分まで時間を掛けてベース作りをしました。次にカラーの塗り方を実習。好みの色を選んで塗り、シールやラメを付けて仕上げていきました。参加者は、「コツを知ると自分の手がこんなにきれいになるね」と手を眺めていました。

町公民館出前講座 フィットネスで健康づくり

9月13日（水）船津公民館で、「健康づくり」の出前講座を開催しました。町総合保健福祉センターに4月にオープンした町フィットネスセンターの平田瑞貴先生が手・足・肩の



▲町フィットネスセンターの平田講師と共に運動する参加者

軽い運動の仕方について実技指導。硬くなった筋肉を和らげる仕方なども教わりました。最初は、「痛い痛い」と言っていた老人会の皆さんも、「最後は体が軽くなった」と楽しく体を動かされ喜んでいました。平田講師は「特に手足を動かして運動する時は、掛け声を掛けながら息を吐くと認知症予防にもなりま

Human Rights

人権 ～心豊かに暮らすために～

● 平成29年度甲佐町人権教育講演会で本橋アナが講演

9月9日（土）町生涯学習センターで、「平成29年度甲佐町人権教育講演会」を開催しました。

「男女が対等なパートナーとして尊重し合える社会を目指し、性別に関係なく個性・能力を発揮し、充実した生き方を考える」ことをテーマに、「男（ひと）と女（ひと）のオモロイ話」と題して、くまもと県民テレビアナウンサーの本橋馨さんが講演。町民、地域リーダー、企業や町職員など238人が参加しました。



本橋さんは、男女それぞれの目線からみた「オモロイ話」を交え、家族の中でもお互い尊重し、より良い人生を送るための話をされました。

参加者の中には「人権教育はとても大事なことで硬く難しく考えることがありましたが、今回の講演会は本橋アナウンサーのお話で楽しく聞

くことができました」「夫婦間でも、改めてお互いの感謝の気持ちを表現し合いたいと思います」「事例を基にした話で実感があり、男女共同参画の意味がよく分かった」などの感想がありました。

すべての人にとってより良い関係作りのヒントが示され、充実した生き方を考える時間となりました。

- 人権に関するお問い合わせ先
町教育委員会社会教育課
☎096-234-2447（内線324）

Library

町生涯学習センター図書室からの10月のおすすめ図書

Library Information

図書室からのお知らせ

■ 0歳児からのおはなし会について

図書室では、毎月第3木曜日に「0歳児からのおはなし会」を行っています。絵本の読み聞かせや、手袋人形、わらべうたなど楽しい内容です。

子育て中の保護者のみなさん、おじいちゃん、おばあちゃんも、子どもたちとお気軽に参加ください。

日時 10月19日（木）午前10時30分
場所 図書室おはなしのへや

司法権力に個人は抗えるのか

青木 俊著 / 『潔白』



幻冬舎
小説

30年前に北海道の小樽で発生した母娘惨殺事件に、前代未聞の再審請求が起こされた。すでに執行済みの死刑が、もし誤判だったら、国家は無実の人間を殺めたことになってしまう。偽造、隠蔽、証拠の破壊…。司法権力の威信をかけた攻防の行方は!?。ドキドキしてハラハラする展開の連続に引き込まれる骨太のミステリーです。

ハロウィーンのすべてを楽しもう

クリステル・デモワノ作 / 『ハロウィーンってなあに?』



主婦の友社
児童書

ちびっこ魔女のビビといっしょに、ハロウィーンのすべてを楽しみましょう。物語を読むすめううちにハロウィーンの由来がわかり、かぼちゃのランタンやタルト、リバンベルの作り方がわかります。さらにおばけやガイコツ、いじわるな魔法使いなどのこわ〜い仮装のしかたも紹介されていて、子どもも大人も楽しめるおすすめの本です。

ヤマト運輸の「働き方改革」

永井 隆監修 / 『ヤマト正伝・小倉昌男が遺したもの』



日経BP社
一般書

宅急便の生みの親にして、戦後の名経営者・小倉昌男の退任以降、ヤマトグループ歴代経営者5人が、その哲学をどのように自身の経営に生かしたのかをひも解く。社会問題となったセールのドライバーの労働環境の悪化についても語られ、本格的な「働き方改革」に乗り出している。消費者側の意識のありかたも深く考えさせられる1冊です。

有限な寿命を科学的に解き明かす

若原 正巳著 / 『ヒトはなぜ病み、老いるのか・寿命の生物学』



新日出版
教養娯楽

ヒトはなぜ病気になるのか、なぜガンになるのか。遺伝子の病気とは、老化のしくみとは?。高齢化社会の中で、健康に過ごす方法、老後の過ごし方など膨大な情報が流布し、長寿への関心が高まっています。身近にある生、老、病、死などの寿命の問題を最新の科学的知見を基に解き明かしてくれる、とても興味深い1冊です。

町生涯学習センター図書室のご利用について

■ 開館時間 午前9時～午後5時 ■ 休館日 毎週火曜日、年末年始 ■ 貸出冊数・期間 1人5冊まで、15日間

最愛の妻、美佐子さんを事故で亡くしたトラック運転手のヤスさん。深い悲しみのなか、3歳の息子アキラと2人きりの「とんぴ」と「鷹」の長い旅路が始まりました。

不器用で口の悪いヤスさんの愛情表現は、時にわずらわしいけど一途にアキラの幸せを願う気持ちが伝わり、切なくなります。ヤスさん親子を見守る周りの人達は、それぞれに哀しみを背負いながらも、ただただ優しく、投げかける一つ一つが

今月の案内人



仲光 和実さん
（北早川区）

～ My Favorite Story ～ 私のおすすめ図書

『トンビ』（重松 清著）

昭和37年、28歳のヤスさんに長男・アキラ誕生。この日から、「とんぴ」と「鷹」の長い旅路がはじまった。日本一不器用で愛すべき父親の物語。

みてきます。「ヤス、おまえはアキラの悲しみを飲み込む海になれ」両親のいないヤスさんの言葉は私自身親として胸に残りました。「幸せになりんさい。金持ちにも偉い人にもならんてええ。今日一日が幸せで明日が来るのが楽しみな、そんな生き方をしんさい。親が子に思う事はみんな同じじゃ。それだけなんじゃ」ヤスさんが語りかける



言葉には温かな涙があふれます。親は愚かでしんどい、けれど幸せだと気付かされる1冊です。

- あなたの「おすすめ図書」をご紹介しますませんか？
町生涯学習センター図書室
☎096-234-2447（内線331）

Smile

わが家の“笑顔”をご紹介します



こうりょう
上田 煌凌 くん（1歳）
父・佳範 さん 母・夏希 さん
（緑町区）
じいじ、ばあば、
いっぱい遊ぼうね

★お子さんの成長の記念として、“笑顔”の写真を『広報こうさ』紙面に飾ってみませんか？写真掲載のお申し込みは、町総合保健福祉センターまで。

●お子さんの“笑顔”の写真掲載に関するお申し込み・お問い合わせ先
町総合保健福祉センター
☎096-235-8711
✉klg113@town.kosa.lg.jp

Child-Care

10月の子育て支援カレンダー

○ 甲佐保育園 ☎096-234-0186	○ 甲佐町子育て支援センター （竜野保育園内） ☎096-234-0305
園庭開放（土・日曜日、祝日を除く）	2日（月） 身体測定
○ 若草保育園 ☎096-234-0013	4日（水） 戸外遊び（砂場）
園庭開放（土・日曜日、祝日を除く）	6日（金） しおり作り
○ 竜野保育園 ☎096-234-0519	8日（日） 運動会（未就園児競技あり）
8日（日） 運動会	11日（水） 製作
13日（金） お誕生会	13日（金） お誕生会（要予約）
園庭開放（土・日曜日、祝日を除く）	16日（月） ままごと遊び
○ 乙女保育園 ☎096-234-3947	18日（水） 散歩
園庭開放（土・日曜日、祝日を除く）	20日（金） 小麦粉粘土遊び
○ 緑川保育所 ☎096-234-0789	23日（月） 折り紙遊び
園庭開放（土・日曜日、祝日を除く）	26日（水） おやつ作り
	27日（金） どんぐり拾いに行こう
	30日（月） 制作（ハロウィンのお面）

●行事などに関する詳しい内容は、各園に直接お問い合わせください。

Health

町総合保健福祉センターからのお知らせ

生活習慣に運動を取り入れて いつまでも健康に過ごしましょう

❖日ごろの運動不足を指摘されていますか？

暑さが和らぎ、秋晴れのさわやかな季節となりました。町や会社での健康診査を受けて、運動不足を指摘された皆さんも多くいらっしゃるのではないのでしょうか。日ごろから、何か運動をしていますか。

❖運動を取り入れて、血管をいきいきと保とう！

特定健診では、メタボリックシンドロームから来る血管病の発症予防を視点に置いて、結果を見えています。身長や体重からBMIと腹囲で体格の評価をします。BMI

Iが25以上または腹囲が男性85cm以上・女性90cm以上では内臓脂肪が蓄積されていると判断でき、この内臓脂肪の脂肪細胞から出る物質が血圧を高くするよう作用したり、インシュリンの働きを邪魔して血糖値を上げたり、中性脂肪の合成を活発にして善玉コレステロール（HDLコレステロール）を下げたりする働きをします。さらには血栓をつくりやすくし、血管の修復を妨げます。そして、そのままにしておくと自覚症状がないうそく）や脳梗塞といった大きな病気につながっていきます。

運動を取り入れ、血管をいきいきと保つ必要があります。

あゆみだより 運動の話

このコーナーでは、毎月、町総合保健福祉センター職員である保健師、社会福祉士などが、健康や福祉、介護、健康診査などに関する情報をリレー形式でご紹介します。



今月の「あゆみだより」は
木村 真澄 保健師

4月に町総合保健福祉センター内に開設した「甲佐町フィットネスセンター」では、利用者の皆さんに合った運動プログラムのご提案やさまざまな運動教室の開催など、お気軽に運動に取り組みます。スポーツの秋をぜひ楽しみましょう。

❖定期的な運動に取り組むと健診結果が改善できます！

運動に取り組まれた例をご紹介します。Aさん70代男性はメタボリックシンドロームとまでは行きませんが、体重および腹囲の増加がみられ、血圧・脂質代謝・糖代謝についても保健指導を受けていました。

そこで、Aさんは平成28年度から町総合保健福祉センターに開設したトレーニング室を週4回程度利用し運動を続けられました。その結果、1年で体重が4.2kg、腹囲が2.2kg減り、中性脂肪が13mg/dl低下して正常値となりました。また、有酸素運動で増える善玉コレステロール（HDL）も増え、悪玉コレステロール（LDL）が減少しました。さらには、腹部超音波で、脂肪肝も消えています。

❖自分に合った運動方法を個別アドバイスします！

町総合保健福祉センター内に今年4月にオープンした「甲佐町フィットネスセンター」では、健康運動指導士など専門の資格を持ったスタッフが常駐して、運動に関する相談やアドバイスをしています。

10月からは、毎週土曜日午後6時から午後9時まで、毎週日曜日午後3時から午後7時まで「個別トレーニング指導」が始まります。ここでは、個人の目的に応じたトレーニング方法を提案してくれます。「運動をしたいが、どんなことから始めるといいか？」と悩まれている方など、ぜひご利用ください。

日ごろから運動を始めた方、きつかけがない方や健診結果で運動習慣をつけたいと思った方、運動し続けることでメタボリックシンドロームの予防や改善が期待できます。身体を動かすにも良い季節となりました。運動を生活の中に取り入れて、いつまでも元気に過ごしてみませんか。

●健康や福祉、介護、健康診断などに関するご相談・お問い合わせ先
・町総合保健福祉センター
・町地域包括支援センター
（町総合保健福祉センター内）
☎096-235-8711

古きを訪ねて甲佐町を知る

甲佐町の文化財探訪 ～第49回～

「中山横穴群」 赤星 真照 町文化財保護委員（有安区）

中山の西方から錦郷川下流に沿って、横穴群（よこあなぐん）が点在しています。横穴墓は、古墳時代の後半から奈良時代ごろに見られた墓の1つで、崖（がけ）に横穴を掘って作ります。内部はドーム状になっており、コの字形に区画した遺体安置所（屍床（ししょう））があります。墓内にはふつつ2～3個の屍床が設けられています。

古墳時代を代表する遺跡といえば塚原古墳群（熊本市南区域南町）ですが、この塚原古墳群の築造が終焉（えん）を迎える6世紀末に本町の横穴群へと墓制が変化していったと考えられます。中山横穴群は、6～7世紀のもので山裾（すそ）に現在数十基点在し、内部は三床の祭壇式になっています。入口は閉塞石（ハイソクセキ）

と呼ばれる石でふさがれていたのですが、今はありません。この麻生原から中山にかけての錦郷川に沿った低地は、古墳時代後期から終末期には生産力が高く、多くの人が住んでいたと思われます。

本町には中山横穴群、船津東前横穴群、下豊内横穴群があります。緑川を挟む山々に残る横穴群や古墳をはじめ数多くの遺跡を守り、後世に残していくためにも、町民の方々の文化財に対する深い理解が必要であると思います。



▶中山に点在する中山横穴群

■お問い合わせ先 町教育委員会社会教育課
☎096-234-2447（内線322）

（日）は、行政相談週間が全国一斉に展開されます。
町では、10月23日（月）に特設行政相談所を次のとおり開設します。
行政に対するご意見や困っていることなど、お気軽にご相談ください。
▼開設日時
10月23日（月）午前9時～

正午
▼会場
町総合保健福祉センター
▼相談員
行政相談委員
藤本玉留さん（仁田子区）
▼お問い合わせ先
町住民生活課
☎096-234-1113（内線102）

ふるさと甲佐応援寄附金
「ふるさと甲佐応援寄附金」にご協力いただき、誠にありがとうございました。
町では、心温まるご好意を

おれ

町の振興のために大切に使用していただきます。
引き続き、本町に対する多くの皆様のご理解とご協力、ご支援をお願いいたします。
▼ご寄付いただいた皆様
お名前 ご住所
・小林 弘幸 大阪府
・今泉 早織 大阪府
・鈴木 淳 愛知県
・ドウルーズ・ステファニー 東京都
・中川 方仁 大阪府
・林 光夫 東京都
・金澤 珠樹 埼玉県
・小川 英風 東京都
・坂口 時彦 大阪府
・菊池 慎二 神奈川県
・小林 良文 群馬県
・山本 重忠 三重県
・吉岡 博司 奈良県
・高見 博 神奈川県
・夕田 清史 東京都
・稲名 克彦 滋賀県
平成29年度寄附金額合計
5,598,000円
▼お申し込み・お問い合わせ先
（8月31日現在）
☎096-234-1140（内線224）
・町公式ウェブサイト
「ふるさと納税」ページ
<http://www.town.kosa.kumamoto.jp/q/view/102/233.html>

environmental preservation			
クリーンセンターへのごみ搬入量（8月分）			
種 別	搬入量	前月比較	前年比較
可燃ごみ	253,070	12,420	△38,250
資源ごみ	25,490	△850	△18,410
粗大ごみ	5,620	1,030	△5,570
合 計	284,180	12,600	△62,230

※単位：kg

traffic safety		
交通事故件数		
種 別	発生件数	前年比較
事故件数	20	（4）
死 者	0	（0）
傷 者	29	（7）

9月15日現在（カッコ内は前年比較）

fire prevention		
出動火災件数		
種 別	発生件数	前年比較
家 屋	2	（1）
原 野	0	（0）
その他	4	（4）
合計件数	6	（5）

9月15日現在（カッコ内は前年比較）

9月17日（日）に町職員採用第一次試験を予定していましたが、台風18号の接近に伴う荒天により受験者の皆様の安全が確保できないと判断されたため、やむなく延期を決定しました。
延期後の試験日は、10月15日（日）を予定しています。
受験者の皆様には試験延期について電話連絡を行うほか、文書により試験実施場所、時間などの詳細のお知らせをしていますのでご確認ください。
▼試験の延期日程
10月15日（日）
▼お問い合わせ先
町総務課
☎096-234-1140（内線221）

笑顔ヘルシキャンペーン
無料歯科健診を開催
上益城郡歯科医師会では、10月29日（日）に「笑顔ヘルシキャンペーン」を実施します。
当日は、歯科健診や相談を無料で受けることができます。また、ご来場の方全員に、歯ブラシ、歯磨き粉、風船、おもちゃなど、多数の景品を無料で差し上げます。日ごろ、歯科健診を定期的に受診されていない方は、この機会に受診し、お口の状態を確認しましょう。
詳しくは、上益城郡歯科医師会にお尋ねください。
▼開催日時
10月29日（日）午前9時～午後4時
▼会場
イオンモール熊本店内1階催事場（嘉島町）

◎お問い合わせ先
上益城郡歯科医師会会員
各町内歯科医院
・清村歯科医院
☎096-234-3773
・さとう歯科クリニック
☎096-235-1118
・りんご歯科なるせ
☎096-234-0012
上益城「消防フェア2017」の開催について
防火・防災意識の高揚と消防に対する理解と協力を深めるため、上益城「消防フェア2017」を開催します。
大人も子ども楽しめる内容になっています。多くの皆さんのご来場をお待ちしています。
▼開催日程
10月14日（土）午前10時～午後2時（小雨決行）
▼会場
イオンモール熊本・特設会場（嘉島町）

▼イベント内容
・救急救助訓練
・消防車両展示
・ミニ消防車試乗
・煙体験コーナー
・綱渡り、ボルダリング体験
・消火体験コーナー
・住宅用火災警報器および防災物品展示
・危険物取扱に関する展示と相談
・救急法の実演と指導
・健康相談・体力測定
・幼年消防クラブ園児が描いた消防の絵画展
・ぬり絵・ペーパークラフトコーナー
・スタンプラリー
・災害写真展示コーナー
▼お問い合わせ先
上益城消防組合消防本部
☎096-282-1969
10月16日（月）～22日（日）は行政相談週間です

doctor		
日曜当番医		
月 日	当番医	電話番号
10月1日	谷 田 病 院	☎096-234-1248
10月8日	桃 崎 整 形 外 科	☎096-235-8111
10月15日	荒 瀬 病 院	☎096-234-1161
10月22日	谷 田 病 院	☎096-234-1248
10月29日	小 屋 迫 医 院	☎096-234-0165

tax		
町税などの滞納処分（8月分）		
種 別	件数・金額など	
捜 索	1件	
差し押さえ件数	16件	
交 付 要 求	0件	
取立・公売代金	1,186,081円	

今月のお知らせ

10
October 2017

Monthly Information

お問い合わせ先一覧

- 町役場
☎096-234-1111（代表）
- 町教育委員会（町生涯学習センター）
☎096-234-2447（代表）
- 町総合保健福祉センター
☎096-235-8711
- 町水道管理センター
☎096-234-0755
- 町民センター
☎096-234-2459
- 町学校給食センター
☎096-234-0255
- 町老人憩いの家（社）甲佐町社会福祉協議会
☎096-234-0423
- 御船町甲佐町衛生施設組合（クリーンセンター）
☎096-282-0688
- 上益城消防署
☎096-282-1955
- 御船警察署
☎096-282-1110
- 上益城広域連合
☎096-237-2891
- 県上益城地域振興局
☎096-282-2111（代表）
- 県御船保健所
☎096-282-0016
- 県庁
☎096-383-1111（代表）

ひとの動き (敬称略)
8月11日(金)～9月10日(日)

birth	お誕生おめでとう			
住所	氏名	性別	保護者	
府領	舛永 百芭	女	将 吾	
上早川	田上 愛梨寿	女	仁 士	
麻生原	山岡 倅大	男	一 斗	
安 平	志免 隼颯	男	充 紀	

marriage	ご結婚おめでとう			
住所	氏名			
〔夫妻〕	田 口 梅本 裕也			
	福岡県 前田 晴美			
〔夫妻〕	田 口 布田 友樹			
	熊本市 陣内美乃里			
〔夫妻〕	田 口 武田 旭史			
	御船町 吉村 麻衣			
〔夫妻〕	白 旗 渡邊 和樹			
	嘉島町 原田あさみ			
〔夫妻〕	玉名市 小山 広史			
	東寒野 古閑恵里衣			

condolence	お悔やみ申し上げます			
住所	氏名	年齢	世帯主	
白 旗	與繩カオル	86	カオル	
白 旗	山下モ、江	92	幸一郎	
西寒野	山下 照子	91	照 子	
緑 町	鶴川 清次	81	ルリ子	
下横田	桑田 勝美	77	勝 子	
豊 内	村上トミエ	97	邦 生	
早 川	溜渕 一雄	90	武 俊	
上早川	本田 俊一	91	照 子	
田 口	岩崎ミツエ	92	ミツエ	
船 津	井芹ミヨキ	101	雅 明	

data	甲佐町の人口・世帯数		
項目	数	増減	
男	5, 129	△2	
女	5, 742	△10	
計	10, 871	△12	
世帯数	4, 301	4	

平成29年 8 月31日現在

こうさの野菜で作ってみよう！

しじみ提供：料理研究家 沼田峰子さん（北原区）

栗（くり）ごはん

ご存知ですか？

ストレスで肌荒れや便秘、抜け毛が多くなった人や高血圧の人に薦めたい食品・栗（くり）。

渋皮にはタンニンが含まれていて、活性酸素を除去してくれ老化防止やガンの予防などに役に立ちます。栗の皮をむく時、あえて渋皮をほんの少し残しておくこと、栗の香いも増しますよ。栄養満点のため、5・6個で茶碗1杯分のご飯と同じカロリーになりますから、食べ過ぎに注意も。



材料（4人分）

栗（くり）……………200g
米……………3カップ
薄口しょう油……………小さじ1
塩……………小さじ1
赤酒……………大さじ1

作り方

①お米は炊く1時間前に研いで、ザルに上げて水を切っておく。

②栗（くり）を洗ったら、最低30分はお湯につけておくこと。

③②の栗の下の硬いところに包丁を入れ、そこから鬼皮と渋皮をむいていきます

④炊飯器の内釜に①を入れ、水を3カップの目盛まで入れます。

⑤④に調味料を入れてさっと混ぜ、③の皮をむいた栗も加え、いつもの通り炊き上げましょう。

⑥炊き上がったら十分に蒸らし、栗を壊さないように大きく混ぜて盛り付けます。

編集後記

産まれて間もないヒナ（白）が、繰り返し翼（羽）を羽ばたかせて飛べるようになることから「習」は成り立ちました。さわやかな秋。運動を始める皆さんも多いことでしょう。

今月号の「あゆみだより」では運動習慣の大切さを、「こうさスタイル」では今春開設の甲佐町フィットネスセンターの取り組みをご紹介します。

運動は、ともすれば心身に根気が必要な繰り返し。同センターでは、ダイエットや健康づくりなど利用者の目的とレベルに応じて、スタッフと一緒に個別に適切な目標に向かうメニューを立てて、アドバイスを受けてつつ無理なく運動を続ける手法を習うことができます。

いつまでも、元気でスマートな後姿。あなたの翼を羽ばたかせて、心身を磨く習慣を自分のものにしてみませんか。（係）



国指定天然記念物「麻生原のキンモクセイ」の開花に伴い、10月1日（日）から「麻生原キンモクセイ保存会」に皆さんによる接待が開かれます

うたごよみ ー 神無月 ー

〔短歌〕

渡辺幸士 選

譲り合い手を挙げ感謝表せばその後の運転笑
顔になれり
近隣の家壊されて空地になることを遺影の夫
に話せり
一本の高級ワイン買ってきて誰と飲もうか考
えている
店先に並びし朱き鬼灯は幼き頃に遊びたるも
の
投稿の一首ようやく書き終えて足取り軽く
シヨッピングする
枯れ枝の先に朝顔巻き付いて青色花を朝顔観
せる
稲妻は青く稲田に光りいて実り豊かな田園の
郷
眠られぬ夜の暑さから身を守る必須の冷房感
謝しており
秋の空晴れ渡るなか影もなく庭の中道猫通り
ゆく
最終のバスの車窓に月映えて客独りなる吾を
和ます
渡辺 幸士

〔川柳〕

〔景色〕「風」

渡辺幸士 選

一面の穂波今年は豊作か
明日ありと思う心のすきま風
窓を開け紅葉の山をひとりじめ
林 雅之
森田千鶴子
布田 愛子

〔経験〕

経験で人生学ぶ老いの道
経験にちよつと色付けして話す
あの日から非常袋を置いている
川田トメ子
清川みどり
渡辺 幸士

〔肥後狂句〕

北川直美 選

甲佐岳 猿が加勢して七五三
甲佐岳 リュックからうてみたものの
甲佐岳 ドンとそびえる町の顔
甲佐岳 馬頭観音見守らす
甲佐岳 登った昔ア若かった
甲佐岳 富士山のごて雪積れ
甲佐岳 町見下ろして肥後小富士
甲佐岳 先っちょだけが見えている
甲佐岳 見上げるだけで御免しゅう
甲佐岳 見る場所により衣更え
甲佐岳 校歌の歌詩で知った山
甲佐岳 朝焼けに映ゆこの雄姿
甲佐岳 田畑潤し厄祓う
甲佐岳 鮎釣る竿にエールする
広田みどり
下山 千恵
志垣 光
佐藤 葵
布田かな
平井やよい
長原 産賀
佐野しゅう
光永 六
井元あさみ
日高 美里
上田 梅清
日隈 元良
北川 直美

■お問い合わせ先 町教育委員会公民館事務局
096・234・2447（内線321）



平田 瑞貴さん
Hirata Mizuki

〔甲佐町フィットネスセンター〕

ひらた みずき / 甲佐町
フィットネスセンター副館長。
健康運動指導士。同センター
の利用案内・料金などは、町
公式サイトでご確認ください。

若者も高齢者も子育てママも 元気と健康を笑顔で一緒に

「4月の開設から徐々に利用者が増加し、若い方だけでなく高齢者の皆さんのリピーターも続々と増えています」と語るの、甲佐町フィットネスセンター副館長の平田瑞貴さん（写真・前列右）。

同センターは、町総合保健福祉センター内に今春オープン。町民の健康増進や疾病予防などを図るとともに、若者から高齢者まですべての人にとっての安らぎと交流の場を提供するために町が設置し、

指定管理者の㈱くまもと健康支援研究所が運営する。

施設内に並ぶ各種トレーニング機器は、健康運動指導士や管理栄養士、看護師などの資格を持つ専門スタッフから丁寧なアドバイスを受けて利用可能。併設する休憩室は、保育士が常駐する「子育てサロン」も開設。乳幼児を子育て中の保護者が気軽に集えてリフレッシュができ、かつ、

多世代間で交流できるスペースは温かい雰囲気包まれる。「60代以上の女性層の参加が多い運動プログラムが1番人気。いすを使ったストレッチなど高齢者でも取り組めるメニューで構成され、90歳を越える方も参加されます」と平田さん。若い年齢層には「仕事上がりに参加できるエアロビクス教室や、週末開催のヨガ教室が盛況」で、まだまだ利用が少ない男性層には「体幹トレーニング教室やダンスなどを使った筋力トレーニング指導なども行っているの、ぜひ心地良い運動にトライを」と呼び掛ける。

「健診結果の改善や体力強化、ダイエットなど、利用者の皆さんの目的はさまざま。運動メニューや食事管理は、それぞれの目的に合わせて目標を立てて極め細やかにアドバイスしたい」と平田さん。今後さらに新たなメニューやカウンセリングなどを充実させ、「若者から高齢者まで、元気に暮らせる健康づくりをアシストするサービスをお届けしたい」と笑みが弾む。